

2019年8月22日改訂

# ネットショッピング

安全に楽しくショッピングをしましょう



彩の国 ICT 普及協会

# ネットショッピング

2019年8月22日

## 《概要》

ネットショッピングとは、パソコンやタブレット、スマホを用いて、インターネット経由でショッピングをすることです。また、スマホやタブレットを使ったネットショッピングのことを、特にモバイルショッピングと呼んで区別することもあります。

ネットショッピングでは、衣服や電化製品など商品を購入するもの、ホテルや飛行機の予約などサービスを購入するもの、ソフトウェアや音楽データなどをダウンロードで購入するものなど3種類があり、インターネット利用者の9割以上が何らかのネットショッピングを経験しているとの統計があります。



## 《利点》

1. 価格が安い。販売者から直接消費者へ行くのでマージンが少なくて安い。
2. 商品を比較しやすい。価格の比較や似たような商品の比較が簡単。
3. お店まで足を運ぶ時間がかからない。早朝でも深夜でもOK。
4. 商品を探すのが簡単。検索機能を使う事によって欲しい商品を簡単に探せる。
5. 商品が豊富。店舗とちがい商品数が多く選べる範囲が広がる。
6. 近くの店では無い商品が買える。その土地まで行かないと手に入らないものが買える。  
(特産品・海外商品など)
7. 店頭で買いにくい商品が買える。(育毛剤・カツラ・ダイエット食品など)
8. 重いものでも、家まで配達してくれる。
9. 本当に自分が気に入るものを見つけられる。
10. 利用したショッピングサイトのポイントが貯まる。 キャンペーンも充実
11. 他の方のレビュー・感想を知ることが出来る。

## 《欠点》

1. 実物を手に取って確認できない。商品の細部まで分かるような画像が少ない。
2. 試食・試着が出来ない。思っている味やサイズでない場合がある。  
見た目と違う場合がある。思っていた色と少し違うなど。
3. 買ってから商品が届くのに時間がかかる。すぐに食べられない・着られない。  
→ 午前の注文が午後に配達などもある。
4. 色々な事を聞くのが面倒。メールなどで質問する必要がある。
5. ポイントに有効期限が設けられている。ショッピングサイトごとにポイント制度が異なる。
6. クレジットカード情報の入力に抵抗がある人もいる。
7. 個人情報流出するリスクはゼロではない。
8. 詐欺サイトに引っかかる可能性がある。
9. パソコンやスマホをある程度使いこなすスキルが必要。

## 《ネットによく買われる商品》

商品を実際に手に取って確認できない不安がある場合は、以前に買ったことがあるものとか、家電など型式確認済の物から始めるとよいでしょう。

### ■男性がネットショッピングで買ったものは？

1. 家電・AV機器	42.6%
2. パソコン・関連機器・ソフト	41.0%
3. 雑誌・書籍	39.9%
4. 食品（生鮮食品・米・油など）	39.7%
5. CD・DVD、音楽・映画ダウンロード	36.5%
6. ファッション（衣類・靴など）	35.9%
7. ホテル・旅行予約	31.9%
8. 酒類（ビール・焼酎・ワインなど）	28.4%
9. 各種チケット（航空券・コンサート・イベントなど）	27.6%
10. 日用品・生活雑貨	25.7%

MA（複数回答）／n=373人（利用経験者）

### ■女性がネットショッピングで買ったものは？

1. ファッション（衣類・靴など）	65.1%
2. 食品（生鮮食品・米・油など）	43.6%
3. 化粧品・スキンケア用品	43.3%
4. 雑誌・書籍	41.6%
5. 日用品・生活雑貨	41.1%
6. スイーツ・お菓子	40.8%
7. CD・DVD、音楽・映画ダウンロード	36.0%
8. ホテル・旅行予約	35.2%
9. キッチン・生活雑貨・食器	30.7%
10. 各種チケット（航空券・コンサート・イベントなど）	30.2%

MA（複数回答）／n=358人（利用経験者）

## 《お店選び》

1. 慣れるまでは、なるべく、有名で安心なお店を選びましょう。
2. 価格比較サイトなどからお店を選ぶ場合は、半年～1年以上の長期間継続しているサイトを選びましょう。
3. 価格が極端に安い、時間制限（本日限り）を設けている場合などは特に注意が必要です。
4. 慣れるまでは、次のお店がお勧めです。
  - 大手ショッピングモール系サイト（楽天、アマゾン、Yahoo!ショッピングなど）
  - 有名メーカー、専門店の直販サイト
  - スーパー、コンビニのショッピングサイト
  - 百貨店のショッピングサイト

※※ 有名ショップの偽サイトもあるので要注意 ※※

## 5. ネットショップの信頼性を見極め

- [特定商取引に基づく表示]が記載されていること
- 実店舗があればより安心
- 個人情報保護の方針（プライバシーポリシー）の記載があること
- 支払いのページが暗号化されていること（URL が <https://>で始まる）
- 複数の支払い方法を用意している

### 《決済方法》



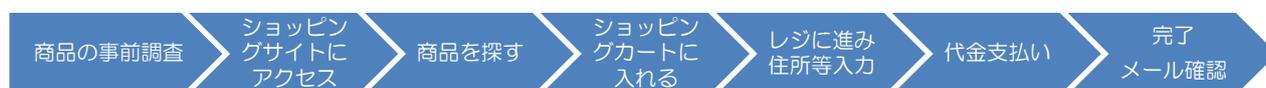
信用できるお店以外での「前払い」はできるだけ避けましょう。

1. クレジットカード： ネットショッピングに慣れてきた方にお勧めの支払い方法です。ネット上で即時決済になるので、急いでいる場合にも利用価値があります。
2. 代金引換： 商品受け取り時に支払えばいいので、最も気軽に利用できる支払い方法ではないでしょうか。ただし、代引き手数料が掛かる場合が多いのでご利用のショッピングサイトの規定を確認してから利用しましょう。
3. コンビニ決済： コンビニで代金の支払いが出来るため安心して利用できる支払い方法です。支払完了後に発送となることが多いので急いでいる場合はあまりお勧めできないかもしれません。お店によっては商品受け取り後にコンビニ決済をする方式もあります。
4. 銀行振込・郵便振替： 相手にクレジットカード情報等の提供をする必要がなく安心して利用できる支払い方法です。入金確認後の発送になることがほとんどなので少し時間がかかるのが難点。ネットバンキングを利用していればより便利。ただし、信用度の高いお店に限りましょう。
5. キャリア決済 スマホを使って購入した際に通信料金の請求に含めることができる支払い方法です。
6. 決済代行サービス PayPal、Square、PayPay、等々、新しい決済方式が次々と生まれています。信頼性を十分確認したうえで利用するようにしましょう。

## 《ネットショッピングの手順》

ネットショッピングをするには、インターネットに接続されたパソコンやスマートフォンが必要です。また最低限、EDGE やグーグルクロームなどブラウザの操作方法と文字や数字の入力、削除、訂正などの操作ができる技能が必要です。

ショップからの連絡受け入れ用や何か問題があった場合の問い合わせ用のメール送受信体制も不可欠です。



### 1. 商品の事前調査

事前に買いたい商品についてよく調べておきましょう。

価格.comなどのサイトは商品や価格の比較ができ、口コミなども調べられるので便利です。ただし、このような価格比較サイトでは、価格が安いだけでなく、お店の信用度も選択要素になります。

### 2. インターネット上のショッピングサイトにアクセスします。

yahoo!（ヤフー）やgoogle（グーグル）などの検索サイトで、目的のショッピングサイトを検索します。上述の《お店選び》を参考にショッピングサイトを選んでみてください。

### 3. ショッピングサイトに入ったら、ほしい商品を探します。

ほとんどのショッピングサイトは「ファッション」「食品」「家電」等のようにカテゴリー別に商品が紹介されているので、目的のカテゴリーから商品を探します。好きなキーワードで商品の検索もできます。

### 4. ほしい商品が見つかったら「ショッピングカートに入れる」

ショッピングサイトではショッピングカートというシステムになっているところがほとんどです。各商品のページに「ショッピングカートに入れる」というボタンが付いているので、ほしい商品の側にある「ショッピングカートに入れる」ボタンをクリックすると、その商品がショッピングカートに入ります。ついでに他の商品を買いたい場合、「トップに戻る」や「買い物を続ける」というようなボタンをクリックすると他の商品も探すことができます。

ショッピングカートに入れた後はブラウザの左上にある  「戻る」ボタンは使わないようにしましょう。Amazonなど、「買い物を続ける」ボタンが無いショッピングサイトでは「戻る」ボタンで戻っても問題ありません。

## 5. レジに進んで住所等を入力

ほしい商品をすべてショッピングカートに入れ終わったら、「レジに進む」「支払い」というようなボタンをクリックします。初めて利用するネットショッピングサイトではここで、住所やメールアドレスなどを入力する画面になりますので必要事項を記入していきます。個人情報の入力ということで情報漏洩が心配と思われるかもしれませんが、通常は入力した内容を自動的に暗号にして送信するシステムが採用されています。（ここで、ブラウザのアドレスバーを確認 <https://>となっていること。そうでない場合は個人情報漏えいの危険があります。）

殆どのお店、またはショッピングサイトでは会員登録制になっており、2回目からは「ID」「パスワード」で「ログイン」することにより、住所等の入力をしないで、決済に進むことができます。

ご進物など、発注者とは別の住所・氏名に送ることも可能です。

配達日、配達時間の指定も可能です。

以後のご案内メールやダイレクトメールを受け取るかどうかの質問もあります。既定値はになっているので、受け取らない場合はをはずしておきましょう。

## 6. 代金の支払い

続いて、代金の支払い方法を選択します。一般的な支払い方法は、クレジットカード、銀行振り込み、コンビニ決済、代金引換などです。各支払い方法の詳細や特徴については上述の《[決済方法](#)》で確認してください。

商品の代金以外に、「梱包等手数料」「送料」「代引手数料」がかかる場合があります。2度目以降で、ポイントが溜まっている場合は「ポイントを使う」こともできるので、画面をよく見て手続きを進めましょう。

## 7. 注文の完了

注文が完了すると、「ご注文いただきありがとうございました。」の旨の画面が出ます。多くの場合、ここに「ご注文番号」が表示されます。また、「お問い合わせ先」なども表示されます。次のメール確認までは画面を閉じないようにしましょう。

この時点で、ご注文確認メールが届きます。このメールには「注文内容」「ご注文番号」「お問い合わせ先」などが記載されているので、印刷するか、削除しないでとっておきましょう。もしもメールが届かない場合は何らかの障害があったと考えられますので、先の注文完了画面の「ご注文番号」や「お問い合わせ先」をメモして連絡しましょう。**注文のやり直しは2重注文になる可能性があります。**

メールが確認できれば、パソコン画面は閉じて構いません。

商品が発送されれば、「商品発送のご案内」メールが届きます。

## 8. 商品の受け取り

通常、商品発送日の翌日には宅配便で届きます。「代引き」の場合は受け取り時に宅配便の人に支払います。受け取り時に商品の確認もしておくとお安心です。

参考： 初めての「ネットショッピング」お買い物ガイド（1/3） - FMVサポート：富士通  
<https://azby.fmworld.net/usage/closeup/20110914/?usagefrom=closeup>

インターネット買い物の仕方ネットショッピングの方法  
<http://howtonetshopping.com/>

ネット通販の支払い方法一覧&最初にネットショップに導入すべきもの ヤマトフィナンシャル  
<https://www.yamatofinancial.jp/learning/payment/must-method-for-e-commerce.html>